



市政報告 H19年6月議会号

[http://www1.ocn.ne.jp/~daicha/
daisuke.nakanishi@gmail.com](http://www1.ocn.ne.jp/~daicha/daisuke.nakanishi@gmail.com)

発行者:
中西大輔と鈴鹿を育てる会
鈴鹿市南若松町296-12
TEL&FAX:059-368-1110

この度はみなさんの信託の上に、鈴鹿市議会議員という活動の場を与えて頂きました。日々の流れは速く、はや3ヶ月が過ぎようとしてますが、まだまだ学ぶことが多い毎日です。

選挙期間を通じてみなさんにお学ばせて頂いたことは、市政を良くしていくためには、人のつながりが大切であることです。私たちがこれから向かいあっていく「まち」は、人ととのつながりに本質があります。改めてこのことの大切さを感じさせていただきました。

共通の目的の下、様々な個性

を持つた方が出会い、そこで

共に活動することは非常に価値のあることです。初心を忘れず、これからも市政に地域の活動

に取り組んでいきたいと思っています。

どうぞ、今後もご支援よろしくお願いいたします。

△会派について

議会に上がると、会派に所属することになります。会派に所属しないという選択もあるのですが、今後の議会内での活動、また、議員としての経験のことでも考え、すこか俱楽部に所属することを選択しました。理由は若松の原田議員、白子（寺家）の後藤議員が所属し、愛宕校区を中心に活動していく私にとって、地域の課題に取り組むことにプラスと考えたからです。

また、南条議員が30代といふこと、後藤議員がスポーツに造詣のある議員であることも、会派選択の理由です。

政党色についていろいろとご意見を頂くことが多いのですが、なにより、私自身はいかに地域で活動していくかを考えています。

また、いろいろ学ぶこともまだ多く、その中で、より良い選択を行いながら市政に取り組んでいく考えでいます。

△委員会について

常任委員会は生活産業常任委員会に所属し、今年度は副委員長を任されています。今年度の課題は、「不燃物リサイクルセンター2期事業について（PFI導入）」、「企業誘致について」、「観光振興について」、「市民センターの役割について」

、「C-BUSについて」の5つで、最終的に提言をまとめ報告します。

また、特別委員会は地震防災特別委員会に所属しています。今年度の初めての会議は8月10日に設定され、これから防災について考えていくことになります。

これらの委員会は、政策課題

について視察などを通じ勉強し、議会での議論をより深めるためあります。

そして、「議会だより」などについて廣報活動を考えていく広報公聴委員会にも所属し、原稿チエックやインターネットを通じた議会の広報のあり方などを検討しています。

その他にも今年度についてですが、都市計画審議委員、人権問題の委員など、議員になつたことによる役職として就任しています。

△活動について

これまでの地域の声を拾う活動としては、原永海岸地域への不法投棄抑止のための防犯カメラ設置、愛宕小グランド裏の防球ネット設置、千代崎中学校体育館の天井はがれについて早急な対応、アピタ近くの交通規制に関する働きかけ、その他、地域の方々の相談に対応させていただきました。

カメラについて、環境部廃棄物対策課との話し合いで、設置の方向で現在動いています。千代中については、7月上旬に補修等の対応がありました。交通規制に関しても、対応の説明などで伸展しています。